


シルバー **宇部**
第 159 号

編集発行

公益社団法人
宇部市シルバー
人材センター

山口県宇部市琴芝町二丁目4番25号
宇部市福祉ふれあいセンター5階
TEL(代)31-3251
<https://webc.sjc.ne.jp/ubesc/>

会員拡大運動中

今年度目標会員数1,228人

男性 782人 / 女性 387人 / 合計 1,169人 (R8.6.10現在)

7月は「安全・適正就業強化月間」です。

声掛けは 仲間を守る いのち綱



タイトル/ひまわりロード 撮影者/神原地区 平井 保

今号のトピックス

令和8年度定時総会開催	p.2
優良正会員及び事業功労者表彰	p.3
まちなか花管理業務とバラ①	p.6



令和8年度 定時総会開催

ステージ上にシルバーの理念を表す垂れ幕が掲げられ、令和8年度宇部市シルバー人材センター定時総会が福祉ふれあいセンターで開催されました。

開会に先立ち、過日就業中の不慮の事故によりご逝去された、故江嶋一則様のご冥福をお祈りし、全員で黙祷を捧げました。



司会による開会宣言の後、鈴木久幸理事長より「シルバーで活動することにより元気になり、健康にもつながる。会員としての誇りをもってすごしてほしい」と挨拶がありました。

続いて理事長表彰が行なわれ、十五年会員（20名）、十年会員（34名）、事業功労者（17名）が表彰されました。

来賓祝辞では、宇部市長 篠崎圭二様（林産業経済部長代読）、宇部公共職業安定所長 原田直哉様、山口県シルバー人材センター連合会長 小野雅弘様（藤村監事代読）よりそれぞれ祝辞が述べられました。

議長に、川上地区の土肥淳二さんが選出され、定足数の報告（1



33名出席、委任状提出668名）がありました。

議事に入り、決議事項（1）について議案第1号、議案第2号の順で説明があり、監査報告も行なわれました。その後採決に入り、議案第1号、議案第2号は可決承認されました。また議案第3号では役員の交代があり、新役員が承認された後、清水一郎新役員からあいさつがありました。

続いて、（2）報告事項では、報告第1号、報告第2号、報告第3号について、事務局より報告がありました。

15時30分に滞りなく総会が終了いたしました。

この後、理事長表彰受賞者の記念撮影が行なわれました。



優良正会員及び事業功労者



在籍15年会員 (20名)

- 相澤 勇一 (小羽山)
- 赤川 和久 (見初)
- 穂田 寿代 (川上)
- 岡崎 徐磨 (小羽山)
- 岡田 孝夫 (川上)
- 河井 峰雄 (川上)
- 栗山九州男 (西岐波)
- 小林 久江 (川上)
- 津田由美子 (琴芝)
- 土井 淑子 (藤山)
- 西村 啓二 (厚東)
- 藤井日出正 (原)
- 藤木 博夫 (常盤)
- 藤田 昭彦 (恩田)



在籍10年会員 (34名)

- 藤本百合男 (鶴の島)
- 三浦 勇 (東岐波)
- 水野 憲行 (西岐波)
- 宮宗 孝吉 (東岐波)
- 村上 文雄 (上宇部)
- 吉井 勇 (川上)
- 秋永 和信 (常盤)
- 石井 良治 (小野)
- 伊藤 清子 (琴芝)
- 伊藤 信夫 (藤山)
- 上村 幸江 (常盤)
- 梅本 実 (恩田)
- 大嶋 幸治 (琴芝)
- 太田 敏子 (西宇部)
- 大谷代志子 (恩田)

事業功労者 (17名)

- 部坂 章夫 (180ポイント)
- 廣田 隆雄 (175ポイント)

- 岡村 孝範 (東岐波)
- 奥 鈴子 (原)
- 小野 龍夫 (厚南)
- 河村 幸男 (原)
- 木村 芳雄 (西宇部)
- 佐藤 健治 (西岐波)
- 柴田 寛 (厚南)
- 鈴木喜美江 (西宇部)
- 田中 一弘 (見初)
- 中尾 健治 (西岐波)
- 中村 輝明 (上宇部)
- 中村 隆一 (恩田)
- 西村 武夫 (常盤)
- 二宮 博 (藤山)
- 野村泰次郎 (恩田)
- 福永 強三 (恩田)
- 藤井美津江 (楠)
- 藤本 孝昭 (原)
- 松尾 正史 (小羽山)
- 峯 美勝 (琴芝)
- 室井 富雄 (楠)
- 諸富 民恵 (西宇部)
- 諸富 洋一 (西宇部)
- 山田 幸治 (西岐波)
- 吉武 順子 (常盤)



- 浅井 栄子 (80ポイント)
- 平岡 巧 (80ポイント)
- 藤川美奈子 (70ポイント)
- 丸田 洋子 (70ポイント)
- 大田 初美 (65ポイント)
- 木村 直美 (65ポイント)
- 西村 博夫 (65ポイント)
- 久末知佐子 (65ポイント)
- 平原 文子 (65ポイント)
- 久保佳与子 (60ポイント)
- 水野 信義 (60ポイント)
- 森 志津枝 (60ポイント)
- 大石 隆 (55ポイント)
- 鶴永 雅也 (55ポイント)
- 山口 俊彦 (55ポイント)



総務広報委員会

梶山 淳幸・平井 保
 杉山 明美・伊藤 勇
 谷口 浩明・原田扶実子
 安井竜太郎（事務局）
 山根 貴典（事務局）

女性委員会（遊楽里）

井上 玲子・山下 はな
 椎木 敦子・永富 恵美
 杉山 明美・岩本 宏美
 中村 眞弓（事務局）

西部地域（新川・鶴の島・小羽山）
 岡崎 徐磨

安全衛生委員会

岡崎 徐磨・鈴木 久幸
 山下 はな・福永 強三
 杉野 正人・部坂 章夫
 高須 大輔（事務局）
 安井竜太郎（事務局）
 荻野 睦美（事務局）
 縄田 郁夫（事務局）

理事及び監事候補者選考委員会

岡崎 徐磨・中野 廣志
 井上 玲子・星野 正治
 弘中 絹子
 古谷 栄識（事務局）

事務局体制

古谷 栄識（事務局長）
 山根 貴典（総務課長）
 事務局長統括
 総務総括・公共・筆耕

理事長

鈴木 久幸

常務理事

古谷 栄識

理事

宇野 典彦・岡崎 徐磨
 土肥 淳二・久保田龍彦
 熊本 政雄・中野 廣志
 井上 玲子・山下 はな
 梶山 淳幸・平井 保
 林 孝之（外部理事）

就業開拓委員会

熊本 政雄・中野 廣志
 井上 玲子・椎木 敦子
 山本 隆士・野中 英廣
 高須 大輔（事務局）
 吉武 誠（事務局）

就業調整委員会

宇野 典彦・土肥 淳二
 山下 はな・中岡 利雄
 山本 映子
 高須 大輔（事務局）
 山根 貴典（事務局）

地域世話人

東岐波地域 中野 廣志
 西岐波地域 山本 隆士
 常盤地域 熊本 政雄
 恩田地域 山下 はな
 東部地域（岬・見初） 宇野 典彦
 上宇部・川上地域 土肥 淳二
 中部地域（神原・琴芝） 平井 保

組織研修委員会

宇野 典彦・土肥 淳二
 久保田龍彦・斉藤 美子
 佐藤 佳史・小野てるみ
 山根 貴典（事務局）

監事

浅井 栄子
 清水 一郎（外部監事）

地域班組織一覽表

令和8年4月1日現在

地域	地域世話人	地区	地区長	班	班長		
東岐波	中野 廣志	東岐波	第1 岡村 孝範	1	吉武 修一		
				2	岡村 孝範		
				3	部坂 章夫		
		東岐波	第2 多賀谷誠光	1	三好 淳夫		
				2	青木 則篤		
				3	多賀谷誠光		
西岐波	山本 隆士	西岐波	第1 中尾 健治	1	坂田 敬輔		
				2	神高 厚子		
				3	班長不在		
		西岐波	第2 山本 隆士	1	西村 洋一		
				2	篠田 武則		
				3	武田 雄三		
		西岐波	第3 酒井 道有	1	津田 守正		
				2	山田 幸治		
常盤	熊本 政雄	常盤	第1 西村 武夫	1	大満 利晴		
				2	瑞岡 真利		
				3	船越 耕造		
		常盤	第2 須川 悟	1	原田 豊		
				2	内藤 修		
				3	吉武 順子		
恩田	山下 はな	恩田	第1 片桐 了之	1	吉村 幸男		
				2	吉村 幸男		
				3	石井 修		
				4	片桐 了之		
		恩田	第2 中津 秀雄	1	中津 秀雄		
				2	磯部 重裕		
				3	兼安 敏夫		
		恩田	第3 地区長不在	1	班長不在		
				2	西村 明		
				3	西村 正道		
上宇部・川上	土肥 淳二	上宇部	第1 和田サカエ	1	松永 茂良		
				2	和田サカエ		
				3	小藤 卓		
				4	正木 一子		
		上宇部	第2 山門 義明	1	山門 義明		
				2	長本 一義		
				3	村田 和彦		
		上宇部	第3 縄田 正芳	1	縄田 正芳		
				2	巖 直子		
川上	第1 米田 俊雄	1	星野 正治				
		2	吉井 勇				
		3	山口 眞				
川上	第2 北嶋 良記	1	北嶋 良記				
		2	松井 良恵				
東部	宇野 典彦	岬	宇野 典彦	1	菊川 弘		
				2	白根 正子		
				3	宇野 典彦		
		見初	鶴永 雅也	1	斉藤 達夫		
				2	鶴永 雅也		
中部	平井 保	神原	真鍋 良三	1	真鍋 良三		
				2	城戸 正之		
				3	佐田 文則		
				4	平井 保		
		琴芝	第1 波多野 実	1	波多野 実		
				2	班長不在		
			第2 大下 幸繁	1	峯 美勝		
				2	大下 幸繁		
		新川	岩崎 孝	1	岩崎 孝		
				2	川崎 雅行		
				3	日高 秀俊		
西部	岡崎 徐磨	鶴の島	浅井 栄子	1	藤本百合男		
				2	中石 直江		
		小羽山	岡崎 徐磨	1	鬼塚 伸幸		
				2	俵 政智		
				3	岡崎きよみ		
				4	増井 巨人		
藤山	世話人不在	藤山	第1 松田 欣二	1	松田 欣二		
				2	二宮 博		
		藤山	第2 河崎 和子	1	河崎 和子		
				2	班長不在		
				3	班長不在		
厚南・西宇部・厚東	池上 英雄	厚南	第1 中村 泰隆	1			
				2	岩田 博		
				3	目 陸雄		
		厚南	第2 杉野 正人	1	池上 英雄		
				2	班長不在		
		西宇部	第1 松永 勝義	1	戎崎 則子		
				2	山本 映子		
				3	厚見 道子		
				4	松永 勝義		
厚東	平田 和正	1	小林 康宏				
		2	平田 和正				
黒石・原	久保田龍彦	黒石	倉重 弘	1	倉重 弘		
				2	井上 光男		
				3	三島 浩二		
		原	平塚 徹	1	宮島 恵		
				2	有田 健三		
				3	藤本 孝昭		
				4	梅津 愛子		
		北部	梶山 淳幸	二俣瀬	梶山 淳幸	1	小川 信博
						2	辻野 正吾
				小野	石井 良治	1	石井 良治

まちなか花管理業務とバラ①

伊藤 勇



私は、バラと付き合い始めて30年近くになります。ある講演会のお世話で演台の横に置く花の経費

がなく悩んでいた折、友達の庭に咲いている真っ赤なバラを見付けました。早速、それを貰って飾ったところ、多くの人から大変な好評を頂き、バラの魅力を改めて感じました。

その後、我が家の庭にもバラを!!と、始めたのです。今では狭小な庭だけでは物足りず、隣の



多世代交流スペース横の公園

畑の野菜も駆逐されバラが凌駕することになりました。

よく、「バラは綺麗だけど虫がついたり、病気になったりで管理が大変だから植えるのを躊躇している。」と言う人がいますが、簡単な知識さえあれば、立派に育ちます。最近ではインターネット等で素早くその知識も得られ、誰もが「バラ愛好家」になれます。バラの一番良いところは、四季咲き性のバラが多く、厳冬期を除いてほぼ一年中花と香りを楽しむことができますことでしょうか。

さて、私と相棒（鶴田さん）の二人がシルバーで行っている表題の業務は、市内各所の公園や花壇に植えられているバラと特定の個所に設置するための鉢植えのバラを世話することです。

この業務は、2018年（平成30年）に策定された「ガーデンシティうべ構想」に基づき「緑と花と彫刻のまち 宇部」を継承し、

中心市街地においてバラを中心に緑と花と彫刻が調和した魅力ある空間づくりをすることが目的のようです。

そこで、なぜバラなのか。歴史を紐解いてみますと、その原点と経緯が分かりました。

1955年（昭和30年）に秩父宮妃殿下が真締川畔に「白バラ不二」をお手植えされたこと、また同じ頃「宇部を花で埋める会」が女子高校生にアンケートしたところ「バラ」というのが多かったことから、市民の花は「バラ」と決め、これが定説となりました。

1968年（昭和43年）の明治百年記念造園では、その中心となる常盤公園に、桜や梅などと共にバラも320本植えられました。

ところが、1972年（昭和47年）に宇部市緑化運動推進委員会が宇部市のキャッチフレーズ「緑と花の工業都市」にふさわしい市花と市木を広く市民から募集したところ、市花は、5,524票のうち2,330票の「サルビア」に決まりました。しかし、サルビアについてバラは2,167票でバラに対する市民の皆さんの思いは依然と強かったことが窺えます。



宇部小町

また、1997年（平成9年）宇部市出身の原田一雄さんが作出した「宇部小町」は、淡いピンク色の小花を無数につけるつる性のミニバラで、とても愛らしく今でも多くの人に愛好されています。

そして、2013年（平成25年）空の玄関山口宇部空港にバラ園が開設され、飛行機から降り立つ来宇者にとって、眼前に開ける花の園は最高の「おもてなし」となりました。また、市民の皆さんからも好評で開花期には人気のスポットとなっています。

このような状況の中で、バラを中心とした四季折々の花が咲く「ガーデンシティうべ構想」が生まれましたようです。

今回は、中心市街地の各所のバラ園を紹介するとともに私たちの業務内容に触れてみたいと思います。



「初夏の富士山」
万倉地区 伊藤 勇

会員情報交流のひろば
作品発表・交歓の頁
—お気軽に投稿下さい—



「フラワーガーデン」
常盤地区 桶田 敏治



「カラスのお仕事」
上宇部地区 P.N.ぐっち

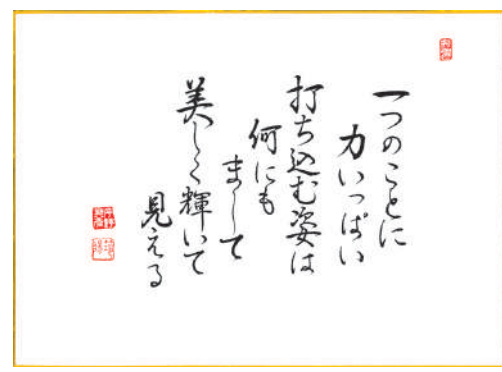


「春の香りのバラのアーチ」
常盤地区 成重 元規



「ハスの花」
東岐波地区 P.N.ツチノコ

川柳
AIも 恋人どうしのふりをする
しわが増え 顔認証で 無反応
北部地区 梶山 淳幸



岬地区 宇野 典彦

色紙

■事務局だより

事務局だよりは、大事なお知らせを掲載しております。必ず読みましょう。

安全確認について

7月は「安全・適正就業強化月間」です。

全ての作業箇所、就業場所の安全性について、改めて確認をお願いします。慣れた場所に危険は潜んでいます。少しでも不安な点があれば、至急事務局にご連絡ください。

会員業務委託料(旧・配分金)

の明細は現在 Smile to Smile で確認していただくことになっています。Smile to Smile の登録がまだの方は、事務局へご相談ください登録のお手伝いをさせていただきます。

会費納入のお願い

4月に会費請求を郵送にて送付しておりますが、納付をされておられない方は、至急、お支払いください。
8月末までにお支払いがない場合は、会員資格が喪失します。

ヒヤリハット体験を募集します

就業中にヒヤリとしたり、ハットしたことが起こったら、その内容をお知らせください。情報を会員同士で共有して、事故防止に役立てましょう。

事例の提出は、「様式自由」です。

- ① メールの場合は、ubesc@sjc.ne.jp まで
- ② センターへ持参 または FAX 31-4334

でも結構です。

盆休みのお知らせ

令和8年8月14日(金)は勝手ながら事務所をお休みさせていただきます。

お悔やみ

会員の江嶋一則様が、令和八年四月二十七日、除草作業中の不慮の事故によりご逝去されました。

江嶋様には長年にわたり当センターの活動にご尽力をいただき、多大なご貢献をいただきました。ここに生前のご厚情とご功績に深く感謝申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

「シル活」という言葉を知っていますか？ちまたで大ブームになっているシルやステッカーを収集・交換・デコレーションして楽しむ「シル活動」の略語です。中でも「ボンボンドロップシル」というぷっくりしたシルが火付け役となり、子供から大人まで世代を越えて大流行しています。

我が娘達も小学生の頃にシル帳がパンパンになるまで沼っていたことを思い出しました。二十数年の時を越え、又令和の今、リバルで大流行。しかし引越した際にガンガン処分してしまったことを今になって後悔しているそうで(笑)。何を隠そう、私もシル活にハマっています。娘や孫が遊びに来た時にシル交換を楽しんでいます。

最近ではショッピングセンターで販売だけでなく「シル交換」のイベントが企画され、シルマニアが集まり、お気に入りのシルを独自の「交換レート」を考えながら交流しているそうです。

年齢に関係なく大人も子供も「シル活」に熱中しすぎて、トラブルも発生しているようですが、そこは、己のお小遣いと相談しながら、ばあば、娘、孫の三代交流を楽しみたいと思います。

(原田扶実子記)

